

## 付録2 専門用語説明

### アクセス制御

情報セキュリティの用語で、主体 (Subject) が対象 (Object) に対してアクセス (読み/書き/実行) することを許可したり、拒否したりすること

### XML (Extended markup Language)

XMLは文書やデータの意味や構造を記述するためのマークアップ言語の一つ。マークアップ言語とは、「タグ」と呼ばれる特定の文字列で地の文に情報の意味や構造、装飾などを埋め込んでいく言語である。

### オントロジー

文書の内容を説明する意味情報 (メタデータ) を各文書に付加し、メタデータを記述する用語を定義する構造を構築する。この構造がオントロジーとなる。オントロジーを導入することにより、検索対象となる文書が単なる単語の集まりとしてではなく、文書全体で大きな意味を持ったデータとして扱われ、各文書について統一的な付加情報をもたせることができる

### コホート研究

コホート研究は、疫学におけるひとつの研究手法である。特定の因子に暴露した集団と暴露していない集団について、研究対象となる疾患への罹患率を調査し比較することで、因子と疾患の関連を検討する研究手法。

### クラウドコンピューティング

クラウドは、ネットワーク (インターネット) をさし、ネットワーク上のサーバで各種の処理が行われる形態をさす。

### ゲノム疫学

ゲノムなどの遺伝子情報をもとに、集団における疾患と特定の集団における健康に関連する状況あるいは事象の、分布あるいは規定因子に関する研究を実施すること。

### ストリーミング処理

並列処理の1つで、入力したデータに対して、処理を実行しながら、出力を行う。

### セマンティックWeb

Webページの意味を扱うことを可能とするために考案され、W3Cにおいて現在標準化が進められている。データの意味を記述したタグが文書の含む意味を形式化し、コンピュータによる自動的な情報の収集や分析へのアプローチが可能となると期待されて

いる。

### パスウェイ

パスウェイとは細胞の機能を実現する分子メカニズムを書き下した知識のことで、ヘテロな構成要素からなり、強く（ネットワーク状に）構造化されている特徴がある。

### マッシュアップ

Web上に提供されている情報やサービスなどを組み合わせて、新しいソフトウェアやサービス、データベースなどを作ること

### メタデータ

データについての情報を記述したデータ。あるデータそのものではなく、そのデータに関する情報のことである。例えば、データの作成日時や、作成者、データ形式などである。

提案の内容

THIBの構築と  
活用に投資する意義

具体的な研究開発課題

研究開発の推進方法

科学技術上の効果

社会・経済的効果

時間軸に関する考察

検討の経緯

国内外の状況

付録・専用用語説明

■戦略プログラム作成メンバー■

勝山光太郎	フェロー	(電子情報通信ユニット)
高野 守	フェロー	(ライフサイエンスユニット)
福士 珠美	フェロー	(ライフサイエンスユニット)
山本 雄士	フェロー	(臨床医学ユニット)
丹羽 邦彦	上席フェロー	(電子情報通信ユニット)

※お問い合わせ等は下記ユニットまでお願いします。

CRDS-FY2010-SP-08

戦略プログラム

生命・医学・医療・健康をつなぐ情報を  
循環させる技術と基盤の構築と活用

～トランスレーショナル・ヘルスインフォマティクス・ベースの展開～

**Strategic Program**

Development of Translational Health Informatics Base

平成22年3月 March 2010

独立行政法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター 電子情報通信ユニット  
Center for Research and Development Strategy  
Japan Science and Technology Agency

〒102-0084 東京都千代田区二番町3番地

電話 03-5214-7484

ファックス 03-5214-7385

<http://crds.jst.go.jp/>

© 2010 JST/CRDS

許可無く複写/複製することを禁じます。

引用を行う際は、必ず出典を記述願います。

No part of this publication may be reproduced, copied, transmitted or translated without written permission.

Application should be sent to [crds@jst.go.jp](mailto:crds@jst.go.jp). Any quotations must be appropriately acknowledged.

